



平成 13 年 12 月 10 日

各 位

株式会社エーティーエルシステムズ
代表取締役社長 内藤 治生
(店頭登録銘柄・コード 4663)
お問合せ先
取締役管理部長 河西 健太郎
TEL 055-220-6456 (代表)
e-mail ir@atl-systems.co.jp

新製品発売のお知らせ

株式会社エーティーエルシステムズ（以下、ATL）は、ぶらっとホーム株式会社（以下、ぶらっとホーム）の製品マイクロ Linux サーバ「OpenBlockSS」上で動作する PPTP¹ サーバ ソフトウェア「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」を 12 月 20 日より発売することといたしました。

記

1. 製品名

「OpenBlockSS with PPTP -- VPN リモートアクセスサーバ--」

2. 新製品の内容及び特徴

インターネット回線のブロードバンド化の進展により、今まで以上に自宅の PC やモバイル PC から自分が所属する会社や学校の LAN へのアクセスのニーズが急増しています。「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」は、PPTP プロトコルを利用することで、ファイアーウォールで保護された LAN 内部へのアクセスを可能にしました。

「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」は、PPTP 機能を提供するソフトウェアであり、コンパクトフラッシュにより提供されますので、ぶらっとホーム製品であるマイクロサーバ「OpenBlockSS」に差し込むだけで、PPTP サーバ専用機として利用することができます。

「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」を使用することにより、LAN 外部から LAN 内部の、UNIX などあらゆる OS のコンピュータにアクセスできるようになります。PPTP クライアントは、全ての Windows PC (95/98/2000/XP/ME)²に最初からインストールされており「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」を導入することで、Windows PC から LAN へのセキュアなアクセスが可能となります。

「OpenBlockSS with PPTP-- VPN リモートアクセスサーバ--」は、PPTP プロトコルを使用して通信の暗号化を行い、ユーザ ID・パスワードにより外部から内部へのアクセスを制限・許可します。パケットフィルタリングを行うことで、外部から内部への不正なアクセスを防止するファイアーウォール

¹ PPTPとは

PPTP(Point to Point Tunneling Protocol)とは、マイクロソフト社が提唱し、一般的にダイヤルアップ接続を行う際に使用されるプロトコルである PPP (Point-to-Point Protocol) の認証手順を拡張したプロトコルです。インターネットを経由して企業内ネットワークに接続する際に、暗号化したデータ交換サービスを提供するための技術として使うことができます。

² Windows95 では、「Dial-Up Networking Upgrade」を組み込む必要がありますが、Windows 98 以降では標準対応になっております。

ールとしての機能も備えています。また、PPPoE³(ADSL、FTTH)、CATV、専用線等の接続方法にも対応しています。

「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」はOSにLinuxを採用することで、サーバアクセスクライアントライセンスをライセンスフリー化しました。この結果、Microsoft等の他社製品により、同様の暗号化によるデータ交換システムを構築する場合に比べ、大幅な低価格でユーザへご提供できることを実現しました。

また、Linuxの知識をもたないユーザでも、Web画面からの簡単な設定により15分程度で運用開始可能です。導入にあたってLANの構成を変更する必要がありませんので、個人・SOHO等から大規模なネットワークをもつ企業ユースまで、幅広い対応が可能です。

3. 新製品の想定するユーザ及び主要用途

・SIベンダー

SIベンダーがその顧客のLAN内に設置することにより、顧客のサーバへのアクセスを可能にします。さらにアプリケーションのメンテナンスサービスを容易に提供することができます。

・中小企業

①会社の外部のクライアントPCから、インターネットを経由して社内サーバが保有するデータを共有することができます。

②インターネットのアクセスポイントを利用できるので、会社等へダイレクトにダイアルアップ接続せずに社内LANに入れるため、データ通信のコスト削減が可能となります。

・大企業

①「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」への接続については、クライアント数に制限がないため、多数のユーザを擁する大規模な組織でも低コストで導入可能です。

②Web画面による簡単な設定で導入できるため、専任の管理者を置く必要がありません。

・個人ユーザ

①会社のPCや旅行・外出先のモバイルPCから自宅のPCにあるデータを取得可能となります。

②インターネットサービスプロバイダーの提供するダイナミックDNS⁴サービスと本製品を使用することで、固定グローバルIPアドレス⁵を取得しなくても囲碁や将棋などのネットワーク対戦ゲーム等の利用が可能になります。

4. 新製品のアクセスクライアント数

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 同時アクセスクライアント数 | 100 |
| ② 登録クライアント | 登録数の制限は設けておりません |

³ PPPoEとは

PPPoE (PPP over Ethernet) とは、PPP というプロトコルを Ethernet 上で実現するためのプロトコルで、RFC2516 として標準化されています。PPPoE は NTT のフレッツ・ADSL でも採用されるなど、これからのブロードバンド時代を支えていく重要な規格です。

⁴ ダイナミック DNS とは

ダイナミック DNS とは、RFC 2136 で規定された「Dynamic Updates in the Domain Name System (DNS UPDATE)」の一般的な呼び方です。DNS は、ドメイン名を IP アドレスに変換する方法です。従来は IP アドレスが変動すると DNS データベースをその都度変更する必要がありました。ダイナミック DNS ではリアルタイムに DNS データベースを更新し、名前解決の手段を提供します。

⁵ グローバル IP アドレスとは

グローバル IP アドレスとはインターネット上で使用することができる IP アドレスのことです。ダイアルアップユーザはプロバイダが持つグローバル IP アドレスを使用し、接続の度にグローバル IP アドレスが変動します。

5. ぶらっとホームとATLとの協業について

今回ぶらっとホームとATLは、それぞれが得意とする分野であるハードウェアとソフトウェアで協業し、ぶらっとホームのWebサイトを販売チャンネルの中心としてぶらっとホームのハードウェア製品向けの新しいソフトウェア製品を発売しました。ぶらっとホームは、先進的なネットワーク機器の輸入・販売・自社開発を行っており、先代モデルから大幅に性能を向上した「OpenBlockSS」を11月より発売しています。

ATLは、これまでの研究開発及び製品開発の過程で培ったLinux等の各種OSやネットワークプロトコルに関する広範囲な技術力・ノウハウにより、「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」を短期間で製品化しました。

「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」は、ぶらっとホームのハードウェア及びOSに関する技術・販売ノウハウ、ATLの各種OSやネットワークプロトコルに関する技術力を集結したものであり、海外においても競合製品がほとんど存在しない新しいコンセプトによる製品です。両社は、今後継続して新しいコンセプトの製品を提供していくことで合意しています。

6. 販売価格、販売時期及び販売計画

①販売価格、販売時期

「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」（登録クライアント無制限）59,800円（「OpenBlockSS」（59,800円）と組み合わせた場合、119,600円となります。いずれも消費税別）ATLは、ぶらっとホームのWebサイト「<http://www.plathome.co.jp>」を通じて、12月12日より受注を開始し、12月20日より、直接ユーザ向けに出荷する予定です。

②販売計画

年間3,000パッケージ、1億5千万円の売上を見込んでおります。主な販売先ターゲットは、個人、中小企業、大企業の部門、教育機関、SIベンダー、官公庁、地方自治体などを想定しています。

7. ぶらっとホームについて

ぶらっとホーム株式会社は、日本におけるLinux普及の黎明期からその製品化に取り組んで来ました。安定して稼働させるためのサーバハードウェアと、Linuxをはじめとするオープンソースオペレーティングシステムに関する豊富な経験とノウハウをベースに、プライベートブランド(PB)コンピュータ、ネットワーク機器および周辺機器の開発、製造、販売、または、各種ソリューションサービスおよび個別システム開発サービスを提供しています。ぶらっとホーム株式会社の基本理念は、オープンソースに関する技術力で価値を創造しつつ、お客様より課題として与えられたバジェット、ミッション、スケールに対して、常に最適のソリューションを提供することです。詳しい情報に関しては「<http://www.plathome.co.jp>」をご覧ください。

8. ATLについて

株式会社エーティーエルシステムズは、インターネットを基盤としたe-Businessソリューション及びセキュリティ関連のソフトウェアを提供するソフトウェアテクノロジーカンパニーです。1991年の会社設立以来、オブジェクト指向技術をベースとし、最先端の技術を追求めた製品開発を行っております。1996年にはその技術力を評価され、日本証券業協会に店頭登録特則銘柄第1号（現：店頭登録銘柄）として登録いたしました。詳しい情報に関しては「<http://www.atl-systems.co.jp>」をご覧ください。

（注1）製品名および会社名は、各社または個人の、商標または登録商標です。

（注2）「OpenBlockSS with PPTP--VPN リモートアクセスサーバ--」の操作画面等、製品のより詳しい内容については、12月12日より当社ホームページにて公開する予定です。（<http://www.atl-systems.co.jp>）

以上